

令和3年度高齢者世帯等実態調査

アンケートのまとめ

久御山町社会福祉協議会
久御山町民生児童委員協議会

も く じ

1. 令和3年度高齢者世帯等実態調査について（実施要綱）	2
2. 高齢者世帯調査のまとめ	4
3. 高齢者の在宅介護者調査のまとめ	16
4. ひとり暮らしの高齢者世帯調査のまとめ	24

1.令和3年度高齢者世帯等実態調査について

【調査の目的】

少子高齢化の進行とひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増える中、高齢者の地域生活の現状とそこからみた生活・福祉課題等について把握する。また、保健・福祉に関する意見・要望等を元に、地域において必要なサービスや活動、つながり・支え合いの仕組みづくりの創出を住民とともに目指すことを目的とする。

【主催】

久御山町社会福祉協議会
久御山町民生児童委員協議会

【協力】

久御山町・町内福祉関係事業所

【調査の対象】

- (1) 高齢者世帯
久御山町に在住し、おおむね 65 歳以上の高齢者のみで構成する世帯
※福祉票に準ずる世帯(両親と子が同居する世帯)を含む
※また、福祉票ではひとり暮らしの高齢者世帯に準ずる世帯(父または母と子が同居する世帯)も高齢者世帯調査を含む
- (2) 高齢者の在宅介護者
久御山町に在住し、おおむね 65 歳以上の高齢者を6か月以上在宅で介護している方
※高齢者世帯と重複する場合は、高齢者世帯を優先する
- (3) ひとり暮らしの高齢者世帯
久御山町に在住し、おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者

【調査の方法】

- (1) 調査対象世帯へ調査担当者(民生児童委員)が調査票(アンケート)一式を持参し、対象者のポストに投函する。

- (2) 調査対象者が直接調査票へ記入していただく。なお、心身の障害等により対象者による記入が難しい場合は、社協にご相談いただくこととする。
- (3) 記入された調査票は同封の返信用封筒でご返送いただくこととする。
- (4) 回収された調査票は名簿部分と調査票部分に分け、名簿部分は調査対象別名簿を作成する。また調査票は町内に居住する福祉課題をもつ高齢者及びその介護者の意向として集計を行う。
- (5) 調査については、コピーを担当民生児童委員にお渡しする。個別課題やニーズについては、各担当民生児童委員が解決に向けて取り組むこととし、民生児童委員だけでは解決が困難な場合は、社会福祉協議会や各関係機関へご相談いただくこととする。

【調査基準日】

令和3年9月15日(水)

【調査実施期間】

令和3年9月15日(水) ~ 令和3年10月8日(金)

【その他、調査に係る留意点】

- (1) 本調査において取得する個人情報、調査回答者及びその他高齢者等への地域福祉活動を検討・実施するために取得するものであり、それ以外には活用しないものとする。
- (2) 本調査は3年間隔で実施するものとし、実施内容の詳細については、その都度、民生児童委員協議会と協議の上で進めるものとする。

【配布数と回答数】

配布数 845 世帯 / 回答数 660 世帯

2. 高齢者世帯調査のまとめ

【概況】

高齢者世帯の回答数は、316世帯659人で、前回調査(平成30年2月)の365世帯756人から40世帯97人減少し、平成25年度の調査以降減少傾向となっている。

世帯員の年齢構成では、75～79歳が最も多く、性別では、60代・70代では女性が、80代・90代では男性が多くなっている。

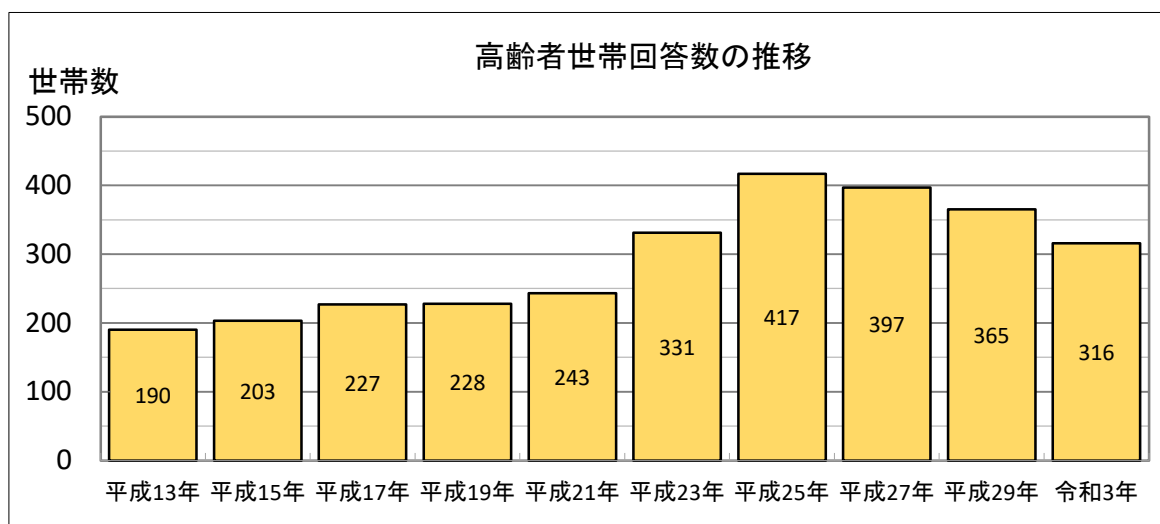
校区别では、過去3回の調査と同じように、東角校区、佐山校区、御牧校区の順となり、東角校区の割合が増加している。

今回の調査は、コロナ対策として対象者のポストに調査票を配布し、回答は郵便で返送していただく方法で行ったことで、前回と比べ回収率は若干下がっている。

【高齢者世帯回答数の推移】

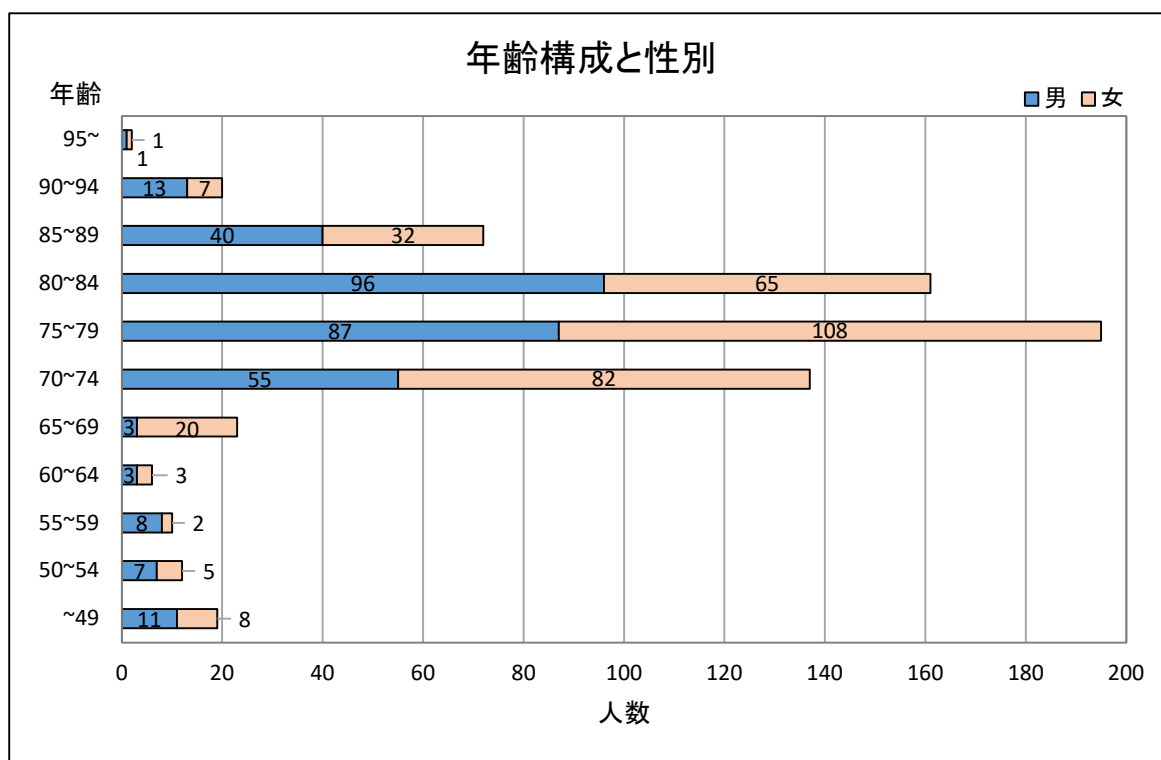
年度	平成13年	平成15年	平成17年	平成19年	平成21年	平成23年	平成25年	平成27年	平成29年	令和3年
世帯数	190	203	227	228	243	331	417	397	365	316※

※子どもと同居(両親と子、父親または母親と子)53世帯を含む



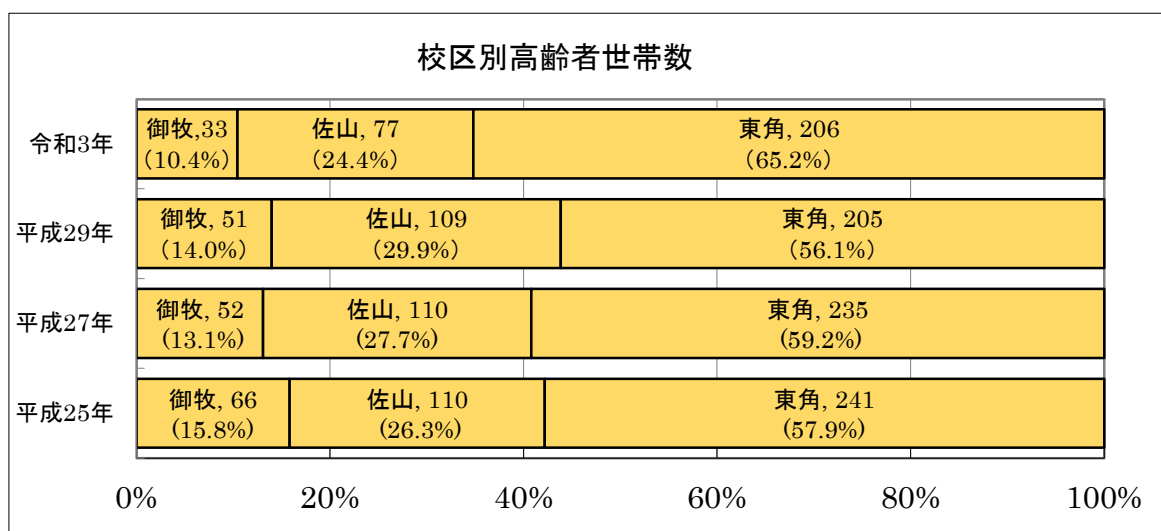
【世帯員の年齢構成と性別】

年齢	~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~	計	無回答
男	11	7	8	3	3	55	87	96	40	13	1	324	2
女	8	5	2	3	20	82	108	65	32	7	1	333	



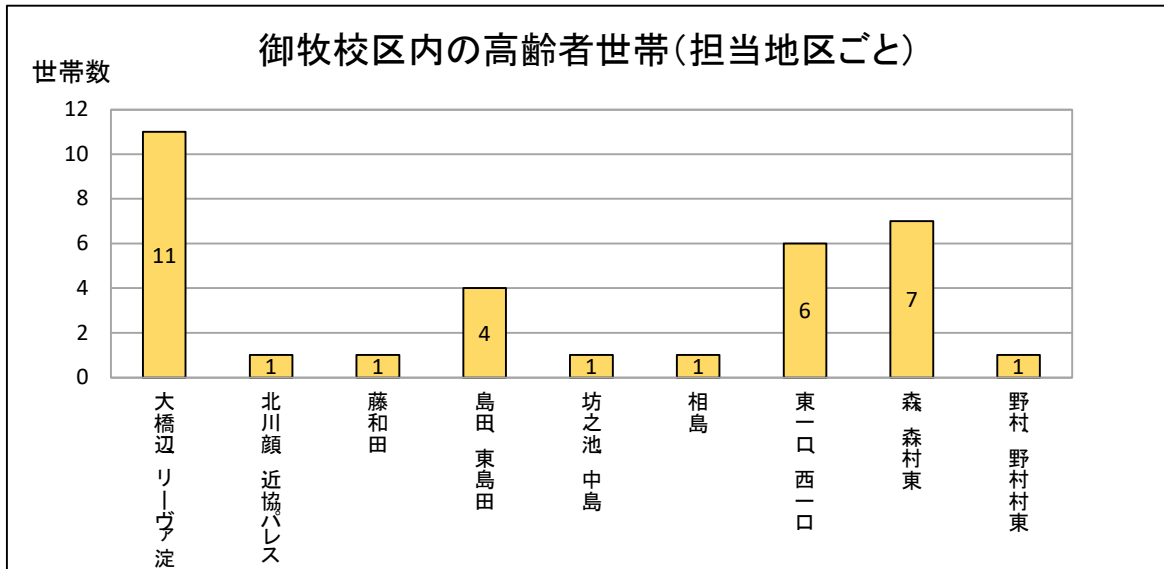
【校區別高齡者世帯数】

調査年度	御牧校区	佐山校区	東角校区
令和3年	33(10.4%)	77(24.4%)	206(65.2%)
平成29年	51(14.0%)	109(29.9%)	205(56.1%)
平成27年	52(13.1%)	110(27.7%)	235(59.2%)
平成25年	66(15.8%)	110(26.3%)	241(57.9%)

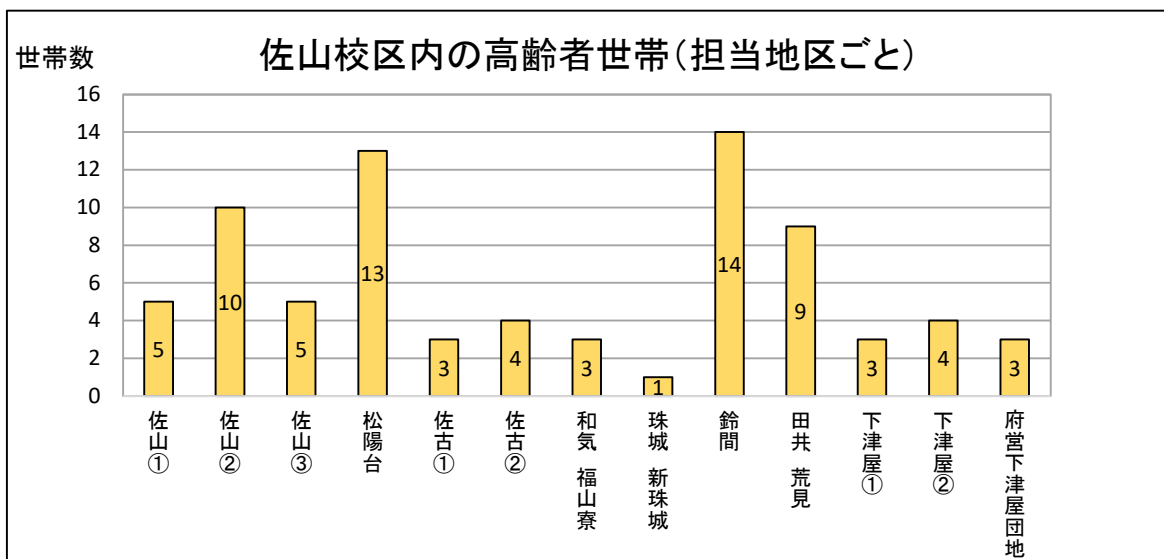


【担当地区ごとの高齢者世帯数】

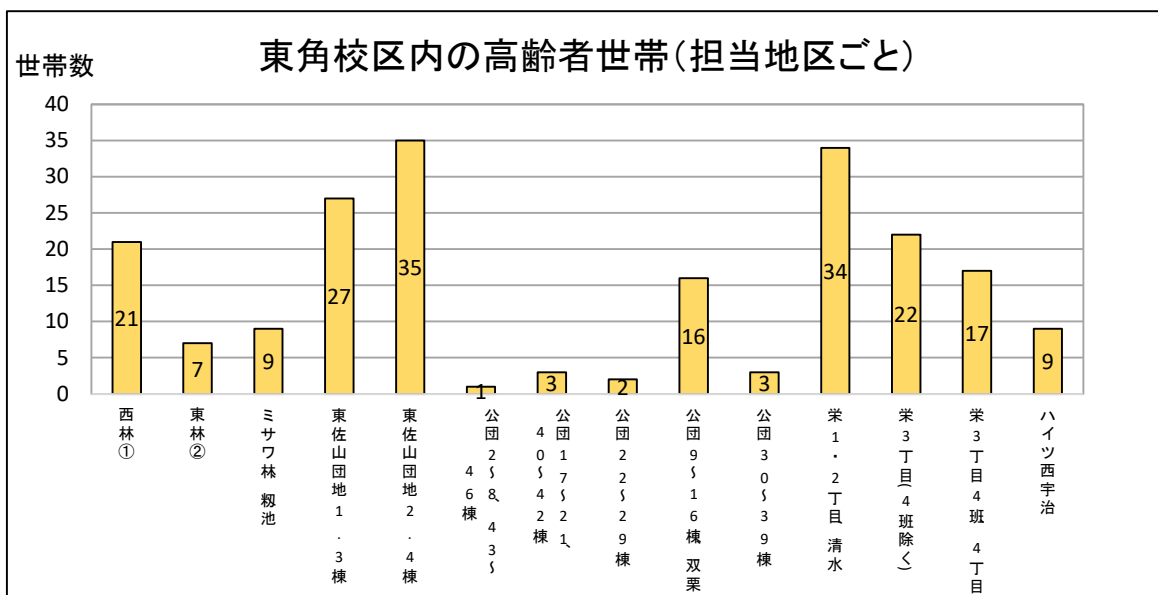
大橋辺、リーヴァ淀	11	北川顔、近協パレス	1	藤和田	1
島田、東島田	4	坊之池、中島	1	相島	1
東一口、西一口	6	森、森村東	7	野村、野村村東	1



佐山①	5	佐山②	10	佐山③	5
松陽台	13	佐古①	3	佐古②	4
和気、福山寮	3	珠城、新珠城	1	鈴間	14
田井、荒見	9	下津屋①	3	下津屋②	4
府営下津屋団地	3				



西林①	21	東林②	7	ミサワ林、靱池	9
東佐山団地 1.3 棟	27	東佐山団地 2.4 棟	35	公団 2~8、43~46 棟	1
公団 17~21、40~42 棟	3	公団 22~29 棟	2	公団 9~16 棟、双栗	16
公団 30~39 棟	3	栄 1.2 丁目、清水	34	栄 3 丁目(4 班除く)	22
栄 3 丁目 4 班、4 丁目	17	ハイツ西宇治	9		



- ※佐山①: 府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、南代、西ノ口、美ノヶ藪、中道
 佐山②: 府道から北の双置
 佐山③: 府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、東代
 佐古①: 佐山小学校前道路から北
 佐古②: 佐山小学校前道路から南
 下津屋①: 下津屋サンハイツ除く
 下津屋②: サンハイツ、新開地
 西林①: 西林、西武西林、林北畑
 東林②: 東畑、北畑地区(公団の東)

【調査項目ごとの集計】

1. 毎日の生活の中で、現在心配していることや困っていることがありますか。(複数回答有)

		回答数	%
1	食事の用意	24	3.6%
2	掃除・洗濯	18	2.7%
3	ゴミ出し	16	2.4%
4	日常の買い物	19	2.8%
5	外出に関すること	26	3.9%
6	通院や医療に関すること	33	4.9%
7	役所などの手続き	28	4.2%
8	お金や貴重品の管理	8	1.2%
9	物忘れや認知症	53	7.9%
10	急病など緊急時のこと	60	9.0%
11	家族のこと	30	4.5%
12	身体の健康状態	87	13.0%
13	収入や生計のこと	23	3.4%
14	近所づきあい	10	1.5%
15	地域での役割	16	2.4%
16	住まいのこと	10	1.5%
17	将来のこと	55	8.2%
18	その他	12	1.8%
	チェックなし	142	21.1%
	合計	670	100.0%

複数回答人数： 106 人

問1-18その他. の内容

なし	10
----	----

⇒「身体の健康状態」(87 人)が最も多く、次いで「急病など緊急時のこと」(60 人)、「将来のこと」(55 人)となっている。身体の健康や緊急時についての心配、困りごとが上位を占めている。また、「物忘れや認知症」(53 人)への不安を抱えておられる方も多いことが分かる。

前回調査と比べ、一世帯あたりの回答数が増えている。

2. 問1-3. ゴミ出しでお困りの方へお聞きします。

有料のゴミ出しサービスを利用されますか。

		回答数	%
1	サービスを利用する	4	3.5%
2	低額ならサービスを利用する	6	5.3%
3	必要になれば利用する	48	42.5%
4	利用しない	55	48.7%
	合計	113	100.0%

問2-2. 低額ならサービスを利用するとお答えの方にお聞きします。

1 回あたり金額(円以内)	回答数
200 円	2
300 円	1
1000 円	3
2000 円	2
3000 円	1

1 ヶ月あたり金額(円以内)	回答数
1000 円	2
2000 円	2
10000 円	1

➡問1で「ゴミ出し」の回答は 16 人だったが、ここでは 113 人が回答されている。「利用しない」(55 人)が最も多く、次いで「必要になれば利用する」(48 人)となっている。

有料のゴミ出しサービスの利用金額には幅があるが、ゴミの種類や頻度など利用したい内容によるものとする。

3. 生活の中で困ったとき、悩みや不安を誰に(どこに)相談しますか。(複数回答有)

		回答数	%
1	家族や親戚	237	39.1%
2	民生委員・児童委員	40	6.6%
3	友人	46	7.5%
4	福祉協力員	18	3.0%
5	近所の人	35	5.8%
6	自治会役員	5	0.8%
7	介護事業所・ケアマネジャー	48	7.9%
8	社会福祉協議会の窓口	28	4.6%
9	役場の窓口	37	6.1%
10	かかりつけの病院・薬局	60	10.0%
11	その他	6	1.0%
12	相談できる人はいない	8	1.3%
13	誰にも相談する必要はない	8	1.3%
	チェックなし	30	5.0%
	合計	606	100.0%

複数回答人数： 148 人

問3-11その他. の内容

生活担当と通訳員	1
訪問看護師	1
その時に応じて	1
保健所のケースワーカー	1
一人で悩んでいる	1

➡「家族や親戚」(237 人)が最も多く、次いで「かかりつけの病院・薬局」(60 人)、「介護事業所・ケアマネジャー」(48 人)となっている。相談内容の専門性にもよるものと考えられる。

また、「友人」(46 人)や「民生委員・児童委員」(40 人)、「近所の人」(35 人)など、地域の関係の中で支え合っておられる状況がわかる。

一方で、「相談できる人はいない」(8 人)と答えられた方については、地域とつなぐ見守り活動などが必要ではないかと考える。

4. あなたは地域の活動に参加していますか。

自治会・地域福祉会(サロン含む)・荒見苑サークル・ボランティアなど

		回答数	%
1	している	140	44.3%
2	していない	148	47.1%
	チェックなし	28	9.3%
	合計	316	100.0%

問4-1. している方.はご自由にご記入ください。

自治会	60
地域福祉会・サロン	30
ボランティア	10
シニアクラブ	9
荒見苑サークル・同好会	7
体操教室	4
見守り活動(子どもを含む)	3
その他のサークル活動	13

(記述)

- ・今までは積極的に参加していましたが、本人が弱って来ましたので、一人での外出が難しくなって、参加できないと思います。(妻)
- ・地域(特に自治会)の活動に出来るだけ参加している。大いに会話出来るのはこの時だけのようだ。
- ・参加することを基本としていますので、特に問題なく活動しています。
- ・前はしていましたが、今はしていません。コロナのため集会所での体操教室やいきいきサロン等が中止のため、始まったらまた行きます。
- ・サロンにいつも参加していますが、役員の方々は親切で気配りよく、おかげで楽しいひと時を過ごさせていただいています。栄 3.4 丁目の役員さんに感謝です。
- ・自治会の参加は問題ありませんが、次回自治会長を任せられてもできる自信がないので、数年後には自治会脱退を考慮している。
- ・新型コロナが収束すれば地域活動に参加したいと思っています。
- ・自治会は高齢なので役員はできなくなりました。
- ・地域の人と交わることを楽しみにしています。
- ・「ボランティア活動」のことばも活動も市民権を得たが、勤労奉仕で聞こえはよいが、本来なら公がする仕事。人手不足、手が回らないなどそれなりの理由はありそうだが、全額でない交通費、まったくでない時間給にもかかわらず、高貴？なボランティア活動人に支えられ「ボランティア」の旗印できれいごとで片づけられていたことを支えている。

昨今は時代の変化で行動するにも先立つものが必要。心意気だけでは行動はできない。「人の世話になるより役に立つほうがよい」の崇高？な思いで活動している人に支えられていることを痛感。

- ・コロナ禍で全くできていません。若い人たちにもワクチン接種がゆきわたらないと自由に動ける状況にならないと思います。
- ・何かに参加したいが緊急事態宣言でのびのびになっています。
- ・参加する時間の余裕がない。
- ・順番制の役が当たったときに参加している。

⇒「している」(140 人)と「していない」(148 人)がほぼ同数となっている。コロナの感染拡大が続き、参加したくてもできない状況がある中で、収束すれば参加したいとの思いを持っておられる方も多いことが分かる。

5. あなたは、ご近所の人と一緒にやりたいことがなにかありますか。

		回答数	%
1	ある	29	9.2%
2	ない	209	66.1%
	チェックなし	78	24.7%
	合計	316	100.0%

問5-1. ある方.はご自由にご記入ください。

趣味・運動	14
おしゃべり・食事	6
地域活動・ボランティア	3

(記述)

- ・地域のコミュニケーション情報
- ・今はコロナで大変ですので自治会の方達と一緒に話をしたりしております。
- ・地域活動やボランティア等
- ・ご近所の人たちと食事会をしている。昨年からコロナで中止
- ・習字教室で学んでいますが年金生活では授業料の負担が重いので、半額程度町で負担していただけないか？
- ・音楽関連(管楽器演奏等)
- ・友人と山歩き
- ・グラウンドゴルフ
- ・ウォーキング等(寺社仏閣など久御山町内を歩きながら勉強する)
- ・畑を借りて皆で野菜を作りたい
- ・ラジオ体操
- ・将棋等での親睦
- ・今は具体的には言い表せない
- ・ゴミの減量、ごみのポイ捨て、助け合い
- ・ゴルフ同好会
- ・話をして食事をする事
- ・月に一度位のペースで良いのだが魚釣りを継続したいのだが…竿釣りを趣味としているが、身体の調子、同好者がいないこと、潮の動き、天候がマッチングしない事多くストレスがたまってしまう
- ・家庭菜園
- ・卓球
- ・お隣の主人と毎朝 5 時半より家のほか、近くの家の前での掃除、空家 3 軒女性家族 6 軒、自主的に。

- ・コロナに気を付けながら、近所の人とたまにおしゃべりしたい。
- ・グラウンドゴルフ、カラオケ
- ・集まって楽しくしゃべりたい。カラオケやゲームもしたい。
- ・いきいきサロンから野外活動で見学に行きたいです。

⇒「ない」(209 人)が半数以上を占めているが、「チェックなし」(78 人)も多い結果となっている。

「ある」(29 人)と答えられた方で、最も多い内容は「趣味や運動」(14 人)となっている。

6. あなたは「のってこ優タクシー」を知っていますか。

		回答数	%
1	知っている	290	91.8%
(1)	利用している	34	/
(2)	利用していない	209	
(3)	利用してみたい	19	
2	知らない	10	3.2%
(1)	説明を聞きたい	1	/
(2)	説明を聞きたくない	4	
	チェックなし	16	5.0%
	合計(1+2+チェックなし)	316	100.0%

問6-1-(2). 利用していない方は理由をご記入ください。

自分で移動できる(自家用車、自転車、バスなど)	68
今は必要ない、外出しない	25
よくわからない、面倒だから	13
家族が送迎してくれる	9
乗り場に行けない	9
行き先が限定されている、不便だから	9
1時間前に予約しなくてはならない	4
無料にしてほしい、安くしてほしい	2

⇒「知っている」(290人)が9割を超え、広く周知されていることが分かる。一方で、「知っているが利用していない」(209人)と答えられた方の理由では、「自分で移動できる」(68人)が最も多く、次いで「今は必要ない、外出しない」(25人)、「よくわからない、面倒だから」(13人)となっている。乗り場や予約システムなど制度についての回答も多い。

7. 民生児童委員をご存知ですか。又、相談したいことはありますか。

		回答数	%
1	だいたい知っている	182	57.6%
(1)	ご自身のこと	9	
(2)	家族のこと	9	
(3)	地域のこと	6	
(4)	その他	3	
(5)	ない	100	
2	少し知っている	48	15.2%
(1)	ご自身のこと	2	
(2)	家族のこと	3	
(3)	地域のこと	1	
(4)	その他	1	
(5)	ない	16	
3	どんな活動をしているかは知らない	32	10.1%
	チェックなし	54	17.1%
	合計(1+2+3+チェックなし)	316	100.0%

⇒「だいたい知っている」(182 人)が最も多く、「少し知っている」(48 人)を合わせると 7 割を超えている。「相談したいこと」の内容では、ご自身のことに限らず回答があり、民生委員が身近な相談相手として相談を受けていることが分かる。

8. 社会福祉協議会や民生児童委員に要望や希望等あれば、何でもご記入ください。

- ・民生児童委員の方がおられるので、安心しています。
- ・近くにスーパーがほしい。
- ・まだボランティアができる間に、今後の為に何か点数でもいいからシステムを作ってほしい。年がいくほど合計が少なくなっていく為。
- ・満 82 歳になり毎日が大変です。
- ・今の所ありませんが、又相談させて下さい。(老後のことなど。)
- ・良く気に掛けてくださいます。
- ・出来ないことや不安な事が増えていく中、いつも見守り下さり、感謝致します。ありがとうございます。
- ・広報に聞こえの相談(困まり事)が載っていたので福祉協議会に行き相談しました。その際、ていねいに聞いて頂いて少し安心しました。その後、紹介してもらったクリニックで検査の予約をしました。ありがとうございました。まずは、一歩ですが進む事が出来ました。その後、また相談に伺うと思いますがよろしく願います。
- ・配偶者と二人だけの家庭ですので、災害に見舞われた時の避難行動が心配ですので、よろしく願います。
- ・バス停に腰かけを設けてほしい(大久保行きの本のバス停 以前あったが反対側に移動したのはなぜ?)
- ・林側から古川沿いにトップセンターに行く歩道の道幅が狭くて通りにくいので必ず広くしてほしい。(手引き車を使用している時すれちがいにくい。このため車道を歩くことになり危ない)
- ・現状、夫婦二人で助け合って大きな問題なく生活している。しかし、先々独居になった時にはお世話になるかも、その時はよろしく願います。
- ・いきいきサロンをしていただいているのですが、場所が少々狭く感じます。もう少し広い場所でできないかと希望します。
- ・時々訪ねてほしい。
- ・プライバシーをしっかり守ってほしい。
- ・相談にのっていただき手すり等のお世話になりました。感謝しています。
- ・身近に感じる活動が一番です。
- ・民生委員はなじみはあるが、民生児童委員はよく知らない。児童に関する仕事をされているのかなあ・・・の程度。
- ・選出された民生委員にあたり、個人情報の守秘義務はどのように説明、徹底されているのか疑問に思う。
- ・今はまだ大丈夫だがそのうちにお世話になる時が来ると思っています。その節はよろしく。
- ・幸い家内が判断が付き協力してくれているので現在は特に要望事項はありませんが、家内も高齢のため当方に変化生じた時はご協力願いたいと思っています。

- ・古くから住んでいる方で相互によく知り理解されている人でないと相談しにくい。密接度が全くない。
- ・膀胱癌手術で蓄尿袋をつけ大変です。またその折に腹が折れ曲がった状態で便がでにくい等排便に時間がかかり起床後は最低で5時間ほどしないと外出できない。
- ・何かと心配していただきありがたく思っています。
- ・住みやすい久御山町でうれしく日々暮らしていますが、私には先がありません。さみしい気持ちです。久御山町に感謝です。ありがとうございます。

・・・これ以後は、世帯の中で介護をされている場合のみの設問・・・

9. 介護されている期間はどれくらいですか。

		回答数	%
1	6カ月以上1年未満	5	10.6%
2	1年以上2年未満	12	25.6%
3	2年以上3年未満	7	14.9%
4	3年以上5年未満	5	10.6%
5	5年以上7年未満	5	10.6%
6	7年以上9年未満	2	4.3%
7	10年以上	11	23.4%
	合計	47	100.0%

⇒「1年以上2年未満」(12人)が最も多く、次いで「10年以上」(11人)、「2年以上3年未満」(7人)と続いている。介護が必要になり間もない方がいる一方、長期間にわたり介護を続けておられる方も多いことが分かる。

10. あなた(介護者)の健康状態はいかがですか。

		回答数	%
1	大変健康である	1	1.7%
2	大きな病気や障がいもなく、普通に生活している	21	36.8%
3	何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている	32	56.1%
4	その他	3	5.2%
	合計	57	100.0%

問10-4その他. の内容

夫婦とも介護を受けている	2
入院中、入院予定	2

⇒「何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている」(32人)が最も多く、半数を超えている。また「その他」の内容からも、介護者自身の身体の状態と向き合いながら介護されているものとする。

11. 介護上困っていることは何ですか。(複数回答有)

		回答数	%
1	外出の付き添い、送迎	22	15.5%
2	入浴、体を拭く	11	7.8%
3	排泄の介助	8	5.6%
4	食事の準備・介助	14	9.9%
5	衣服の着脱	5	3.5%
6	服薬	7	4.9%
7	屋内の移乗・移動	3	2.1%
8	医療面での対応	8	5.6%
9	認知症状への対応	11	7.8%
10	お金や貴重品の管理	4	2.8%
11	役所などの手続き	8	5.6%
12	心身的負担	13	9.2%
13	経済的負担	6	4.2%
14	自由時間がない	12	8.5%
15	家事・仕事への支障	5	3.5%
16	意思疎通ができにくい	3	2.1%
17	その他	2	1.4%
	合計	142	100.0%

問11-17その他. の内容

なし	1
本人の気分の変化	1
困っていると思って介護はしていないが、年齢と共に大変になってきていると感じる	1

⇒「外出の付き添い、送迎」(22人)が最も多く、次いで「食事の準備・介助」(14人)、「心身的不安」(13人)となっている。介助の身体的な負担のほか、「自由時間がない」(12人)ことなど精神的な負担を感じておられる方も多いものとする。

12. 介護や生活の悩みや不安を誰に(どこに)相談しますか。(複数回答有)

		回答数	%
1	家族や親戚	48	32.6%
2	民生委員・児童委員	7	4.8%
3	友人	7	4.8%
4	福祉協力員	4	2.7%
5	近所の人	6	4.1%
6	自治会役員	0	0.0%
7	介護事業所・ケアマネジャー	30	20.4%
8	社会福祉協議会の窓口	8	5.4%
9	役場の窓口	9	6.1%
10	かかりつけの病院・薬局	25	17.0%
11	その他	2	1.4%
12	相談できる人はいない	0	0.0%
13	誰にも相談する必要はない	1	0.7%
	合計	147	100.0%

問12-11その他. の内容

訪問看護師	2
-------	---

⇒「家族や親戚」(48人)が最も多く、次いで「介護事業所・ケアマネジャー」(30人)、「かかりつけの病院・薬局」(21人)となっている。介護者も高齢の中で、家族や親戚に頼る一方、介護や病気の専門機関の存在が大きいことが分かる。

3. 高齢者の在宅介護者調査のまとめ

【概況】

高齢者の在宅介護世帯の回答数は27世帯で、前回調査(平成30年2月)の32世帯から5世帯減少し、平成23年度の調査以降減少傾向となっている。

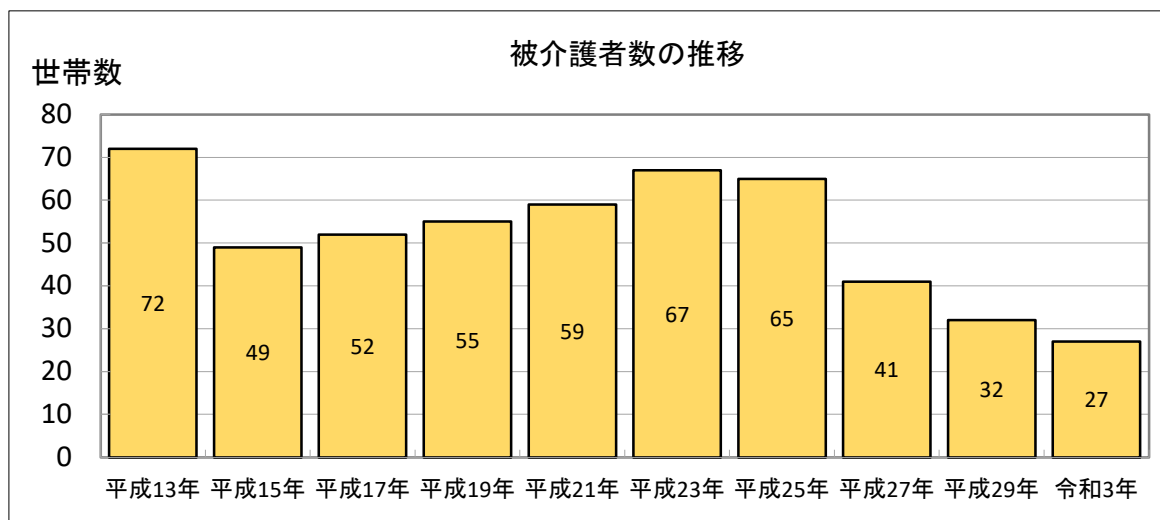
被介護者の年齢構成では、80～84歳が最も多く、性別では各年齢階級で女性が多くなっている。

校区别では、御牧校区が最も多くなっており、東角校区の割合が増加している。

調査の回答数が少ないため、結果が町内の状況と必ずしもつながるものではないことを考慮する必要があると考える。また、調査の対象世帯について次回以降検討が必要であるものとする。

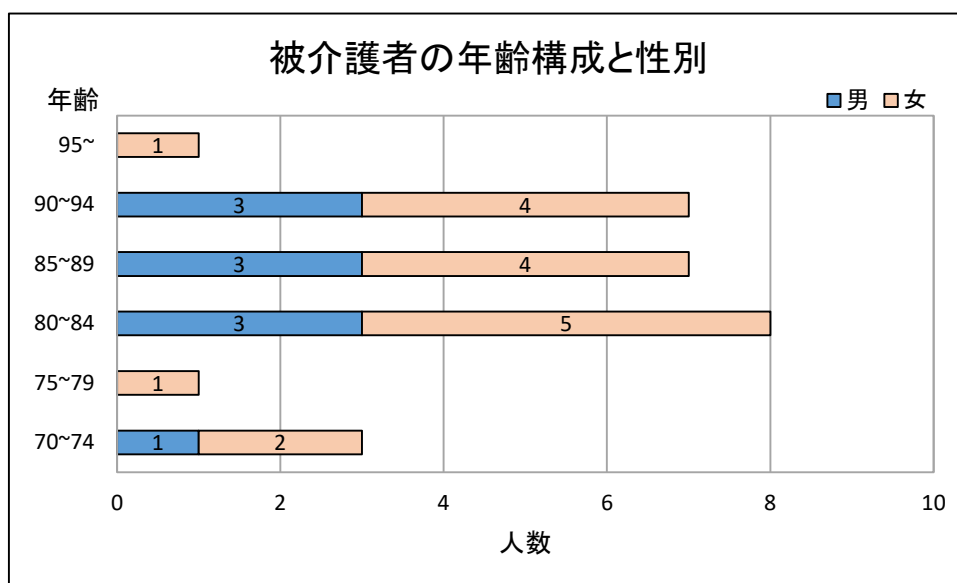
【在宅で介護を受けている高齢者回答数の推移】

年度	平成13年	平成15年	平成17年	平成19年	平成21年	平成23年	平成25年	平成27年	平成29年	令和3年
世帯数	72	49	52	55	59	67	65	41	32	27



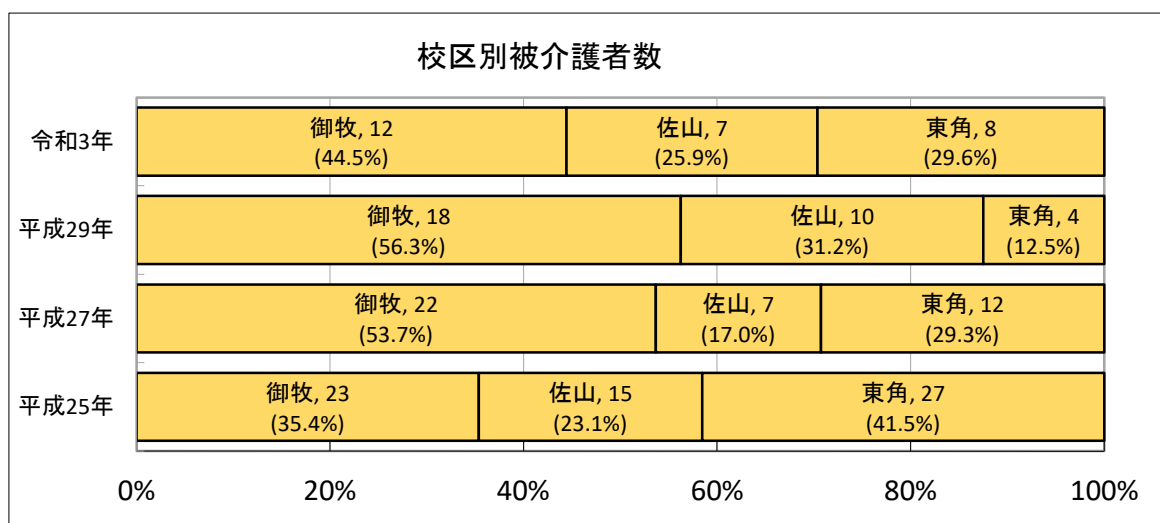
【被介護者の年齢構成と性別】

年齢	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~	計
男	1	0	3	3	3	0	10
女	2	1	5	4	4	1	17



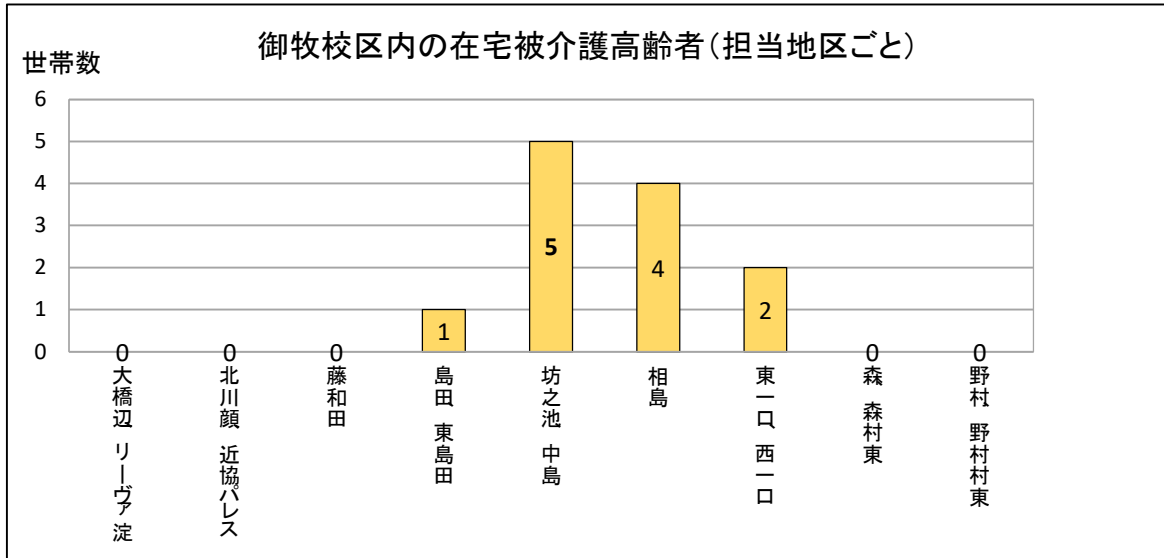
【校區別在宅被介護者数】

調査年度	御牧校区	佐山校区	東角校区
令和3年	12(44.5%)	7(25.9%)	8(29.6%)
平成29年	18(56.3%)	10(31.2%)	4(12.5%)
平成27年	22(53.7%)	7(17.0%)	12(29.3%)
平成25年	23(35.4%)	15(23.1%)	27(41.5%)

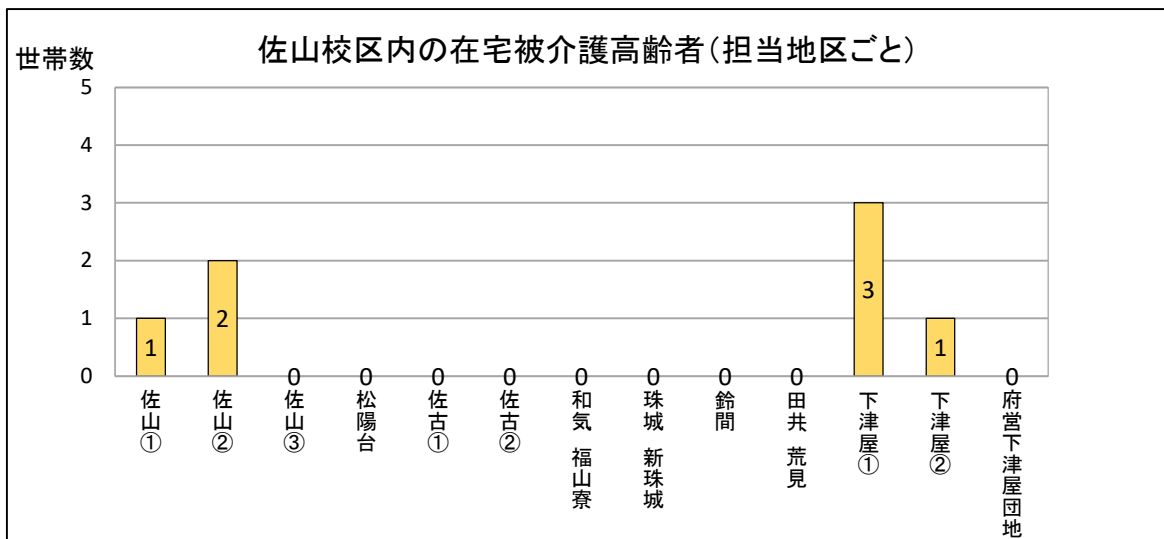


【担当地区ごとの在宅介護世帯数】

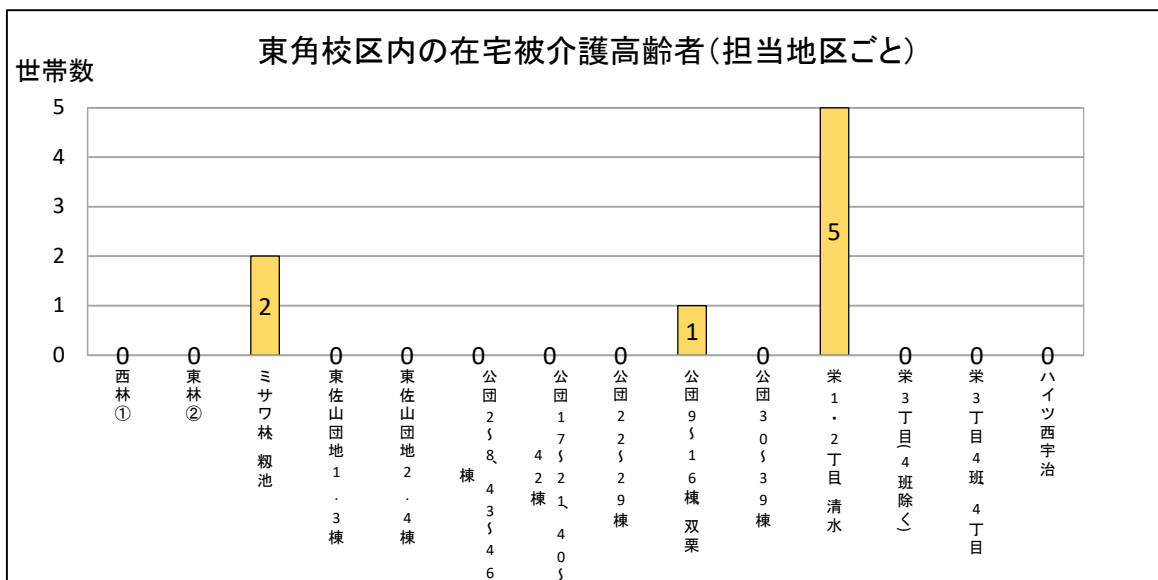
大橋辺、リーヴァ淀	0	北川顔、近協パレス	0	藤和田	0
島田、東島田	1	坊之池、中島	5	相島	4
東一口、西一口	2	森、森村東	0	野村、野村村東	0



佐山①	1	佐山②	2	佐山③	0
松陽台	0	佐古①	0	佐古②	0
和気、福山寮	0	珠城、新珠城	0	鈴間	0
田井、荒見	0	下津屋①	3	下津屋②	1
府営下津屋団地	0				



西林①	0	東林②	0	ミサワ林、靱池	2
東佐山団地 1.3 棟	0	東佐山団地 2.4 棟	0	公団 2～8、43～46 棟	0
公団 17～21、40～42 棟	0	公団 22～29 棟	0	公団 9～16 棟、双栗	1
公団 30～39 棟	0	栄 1.2 丁目、清水	5	栄 3 丁目(4 班除く)	0
栄 3 丁目 4 班、4 丁目	0	ハイツ西宇治	0		



- ※佐山①: 府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、南代、西ノ口、美ノヶ藪、中道
 佐山②: 府道から北の双置
 佐山③: 府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、東代
 佐古①: 佐山小学校前道路から北
 佐古②: 佐山小学校前道路から南
 下津屋①: 下津屋サンハイツ除く
 下津屋②: サンハイツ、新開地
 西林①: 西林、西武西林、林北畑
 東林②: 東畑、北畑地区(公団の東)

【調査項目ごとの集計】

1. 介護されている期間はどれくらいですか。

		回答数	%
1	6カ月以上1年未満	2	7.4%
2	1年以上2年未満	1	3.7%
3	2年以上3年未満	1	3.7%
4	3年以上5年未満	4	14.9%
5	5年以上7年未満	6	22.2%
6	7年以上9年未満	6	22.2%
7	10年以上	6	22.2%
	チェックなし	1	3.7%
	合計	27	100.0%

⇒「5年以上7年未満」(6人)、「7年以上9年未満」(6人)、「10年以上」(6人)が同数で最も多くなっている。多くの方が、長期間の介護を続けておられる状況を見ることができる。

2. あなた(介護者)の健康状態はいかがですか。

		回答数	%
1	大変健康である	2	7.4%
2	大きな病気や障がいもなく、普通に生活している	13	48.2%
3	何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている	12	44.4%
4	その他	0	0.0%
	チェックなし	0	0.0%
	合計	27	100.0%

⇒「大きな病気や障がいもなく、普通に生活している」(13人)が最も多くなっている。また「何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている」(12)もほぼ同数で多くっており、介護者の身体の状態と向き合いながら介護されているものとする。

3. 介護上困っていることは何ですか。(複数回答有)

		回答数	%
1	外出の付き添い、送迎	8	8.5%
2	入浴、体を拭く	10	10.6%
3	排泄の介助	9	9.6%
4	食事の準備・介助	7	7.4%
5	衣服の着脱	6	6.4%
6	服薬	3	3.2%
7	屋内の移乗・移動	7	7.5%
8	医療面での対応	2	2.1%
9	認知症状への対応	8	8.5%
10	お金や貴重品の管理	2	2.1%
11	役所などの手続き	3	3.2%
12	心身的負担	7	7.5%
13	経済的負担	1	1.1%
14	自由時間がない	5	5.3%
15	家事・仕事への支障	5	5.3%
16	意思疎通ができにくい	7	7.5%
17	その他	2	2.1%
	チェックなし	2	2.1%
	合計	94	100.0%

複数回答人数： 15 人

問3-17その他. の内容

なし	2
----	---

⇒「入浴、体を拭く」(10 人)が最も多く、次いで「排泄の介助」(9 人)、「外出の付き添い、送迎」(8 人)、「認知症状への対応」(8 人)と続いている。「高齢者世帯調査で世帯の中で介護をされている場合」と比べ、身体的な負担を感じられている方が多いものと考えられる。

4. 介護や生活の悩みや不安を誰に(どこに)相談しますか。(複数回答有)

		回答数	%
1	家族や親戚	18	36.7%
2	民生委員・児童委員	0	0.0%
3	友人	3	6.1%
4	福祉協力員	0	0.0%
5	近所の人	0	0.0%
6	自治会役員	0	0.0%
7	介護事業所・ケアマネジャー	17	34.7%
8	社会福祉協議会の窓口	1	2.0%
9	役場の窓口	0	0.0%
10	かかりつけの病院・薬局	8	16.4%
11	その他	0	0.0%
12	相談できる人はいない	0	0.0%
13	誰にも相談する必要はない	0	0.0%
	チェックなし	2	4.1%
	合計	49	100.0%

複数回答人数： 14 人

⇒「家族や親戚」(18 人)が最も多く、次いで「介護事業所・ケアマネジャー」(17 人)、「かかりつけの病院・薬局」(8 人)となっている。「高齢者世帯調査で世帯の中で介護をされている場合」と同様、家族や親戚に頼る一方で介護や病気の専門機関の存在が大きいことが分かる。

5. あなたは「のってこ優タクシー」を知っていますか。

		回答数	%
1	知っている	24	92.0%
(1)	利用している	1	/
(2)	利用していない	23	
(3)	利用してみたい	0	
2	知らない	3	2.9%
(1)	説明を聞きたい	2	/
(2)	説明を聞きたくない	0	
	チェックなし	0	5.1%
	合計(1+2+チェックなし)	27	100.0%

問5-1-(2). 利用していない方は理由をご記入ください。

自分で移動できる(自家用車、自転車、バスなど)	5
今は必要ない、外出しない	4
家族が送迎してくれる	4
行き先が限定されている、不便だから	2
よくわからない、面倒だから	1
のってこタクシーを利用	1
車いすのため利用できない	1

⇒「知っている」(24人)が9割を超えている。一方で、「利用していない」(209人)理由では、「自分で移動できる」(5人)が最も多く、「今は必要ない、外出しない」(4人)、「家族が送迎してくれる」(4人)となっている。

6. 民生児童委員をご存知ですか。又、相談したいことはありますか。

		回答数	%
1	だいたい知っている	11	40.8%
(1)	ご自身のこと	0	/
(2)	家族のこと	1	
(3)	地域のこと	0	
(4)	その他	0	
(5)	ない	7	
2	少し知っている	8	29.6%
(1)	ご自身のこと	2	/
(2)	家族のこと	1	
(3)	地域のこと	0	
(4)	その他	0	
(5)	ない	2	
3	どんな活動をしているかは知らない	6	22.2%
	チェックなし	2	7.4%
	合計(1+2+3+チェックなし)	27	100.0%

➡「だいたい知っている」(11人)が最も多く、「少し知っている」(8人)を合わせると7割を超えている。

一方で、「どんな活動をしているかは知らない」(6人)と答えられた方には、何らかの対応が必要と思われる。

7. 社会福祉協議会や民生児童委員に要望や希望等があれば、何でもご記入ください。

- ・よろしくご指導お願いいたします。
- ・特にありません。何かあればまた相談させていただきたいと思っています。

4. ひとり暮らしの高齢者世帯調査のまとめ

【概況】

ひとり暮らしの高齢者の回答数は、317 人であり、前回調査(平成 30 年 2 月)の 346 人から 29 世帯減少している。

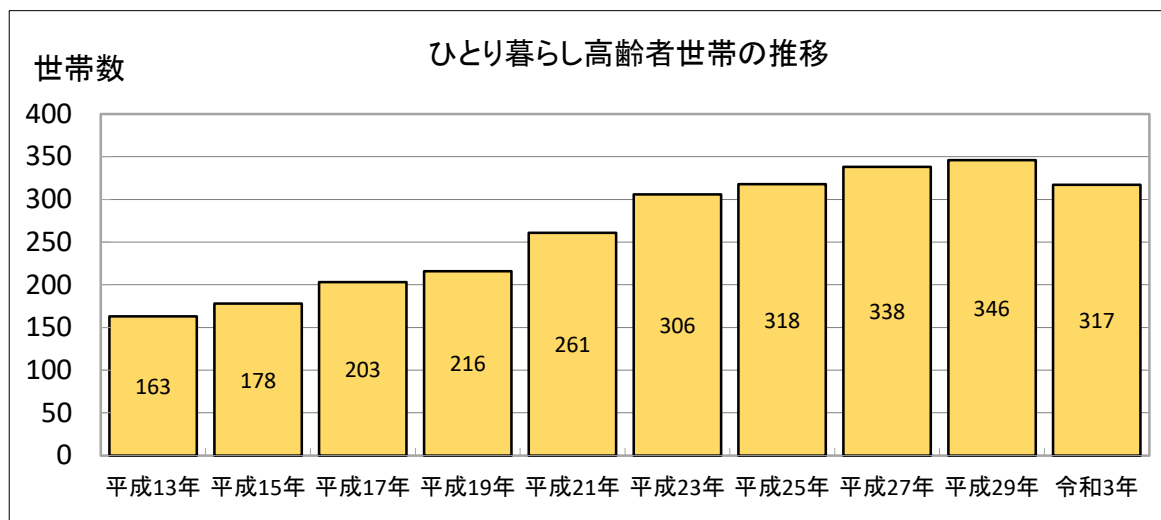
年齢構成では、80～84 歳が最も多く、性別では各年齢階級で女性が多く、全体の 8 割を超えている。

校区别では、過去 3 回の調査と同じように、東角校区、佐山校区、御牧校区の順となり、東角校区の割合が増加している。

回答数の減少については、今回の調査は対象者のポストに調査票を配布し、回答は郵便で返送していただく方法で行ったこと、また子どもと同居(父親または母親と子)世帯を高齢者世帯の集計に加えたことが理由としてあげられるものとする。

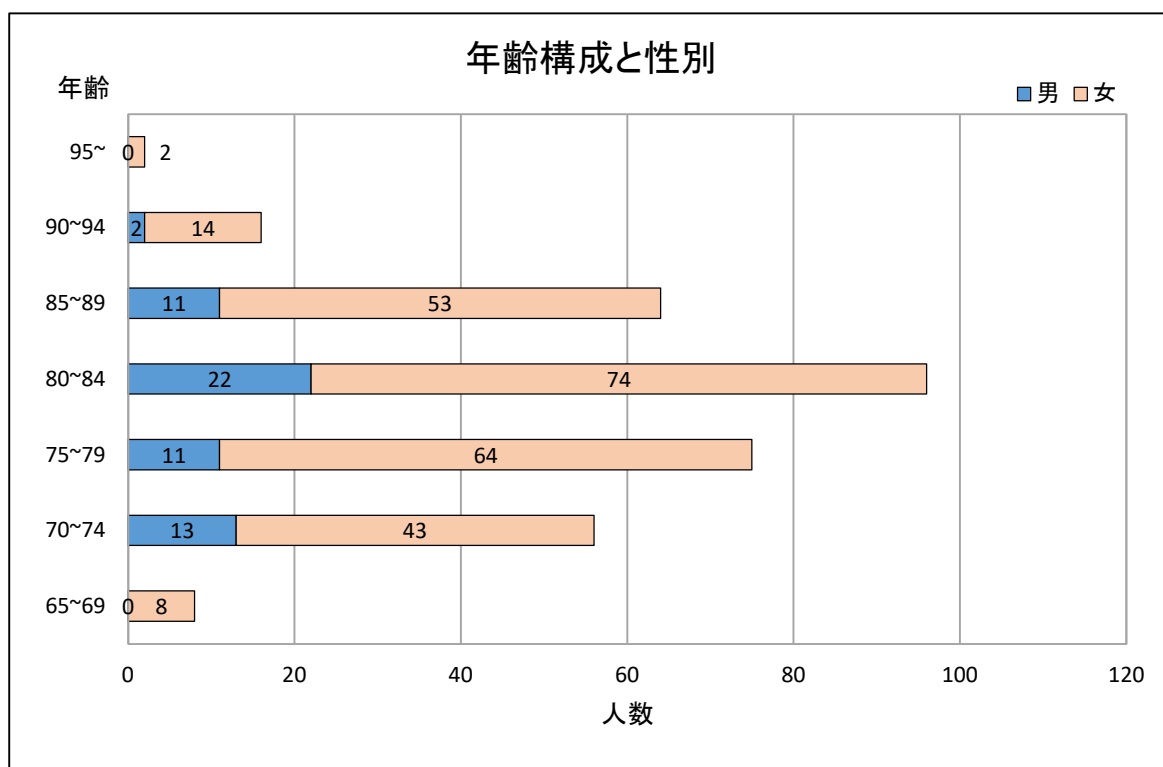
【ひとり暮らしの高齢者世帯回答数の推移】

年度	平成 13 年	平成 15 年	平成 17 年	平成 19 年	平成 21 年	平成 23 年	平成 25 年	平成 27 年	平成 29 年	令和 3 年
世帯数	163	178	203	216	261	306	318	338	346	317



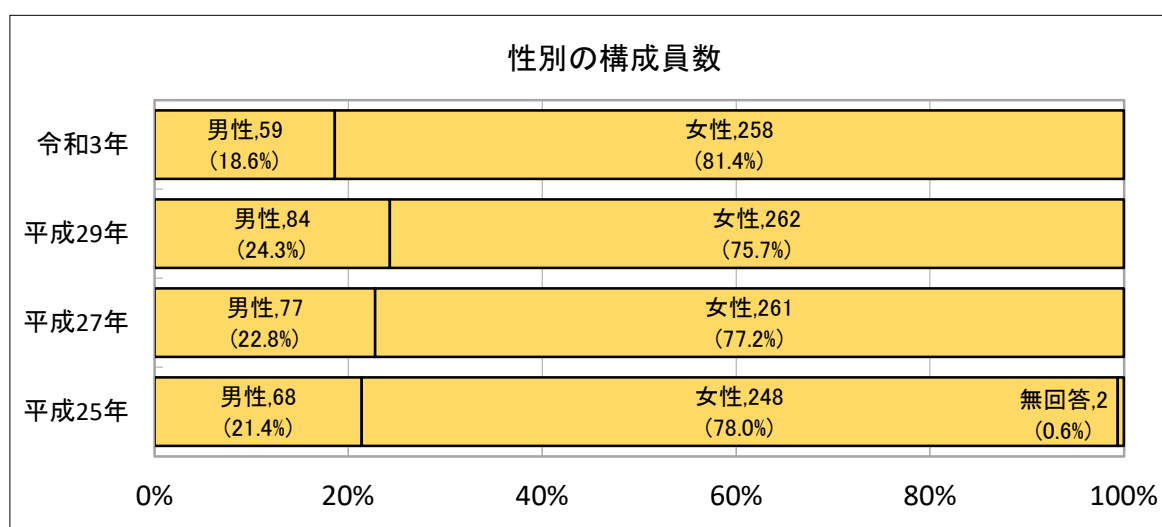
【年齢構成と性別】

年齢	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~	計
男	0	13	11	22	11	2	0	59
女	8	43	64	74	53	14	2	258



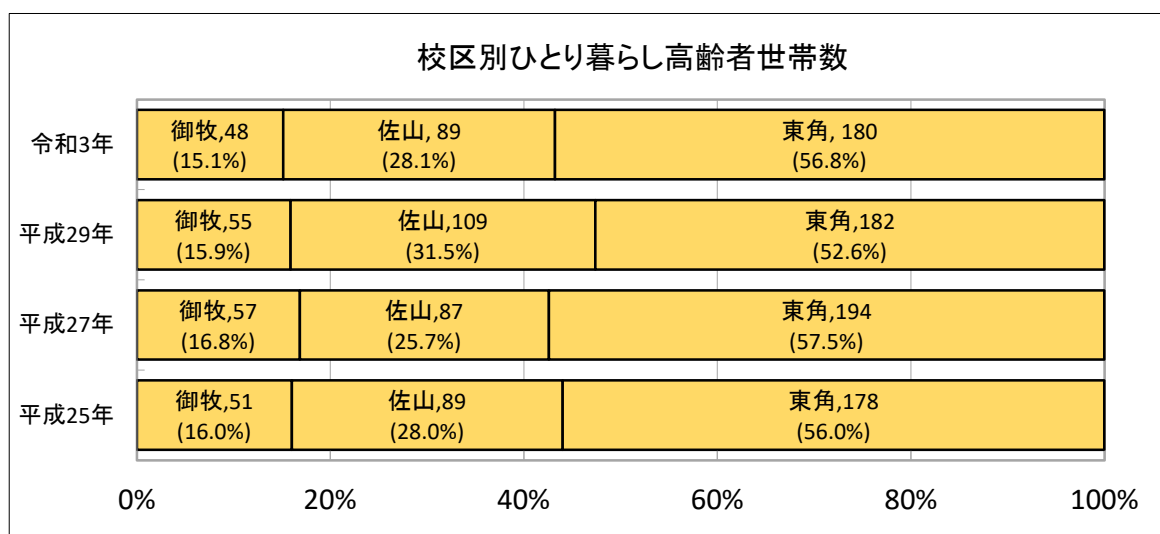
【性別の構成員数】

調査年度	男性(%)	女性(%)	無回答(%)
令和3年	59(18.6%)	258(81.4%)	0(0.0%)
平成29年	84(24.3%)	262(75.7%)	0(0.0%)
平成27年	77(22.8%)	261(77.2%)	0(0.0%)
平成25年	68(21.4%)	248(78.0%)	2(0.6%)



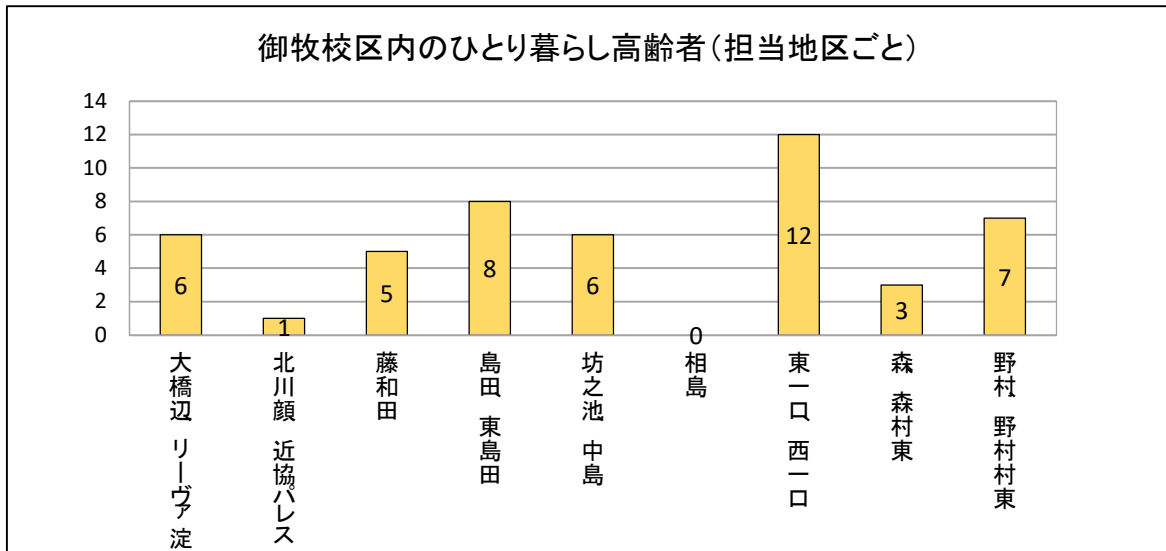
【校區別ひとり暮らし高齢者世帯数】

調査年度	御牧校区	佐山校区	東角校区
令和3年	48(15.1%)	89 (28.1%)	180 (56.8%)
平成29年	55 (15.9%)	109 (31.5%)	182 (52.6%)
平成27年	57 (16.8%)	87 (25.7%)	194 (57.5%)
平成25年	51 (16.0%)	89 (28.0%)	178 (56.0%)

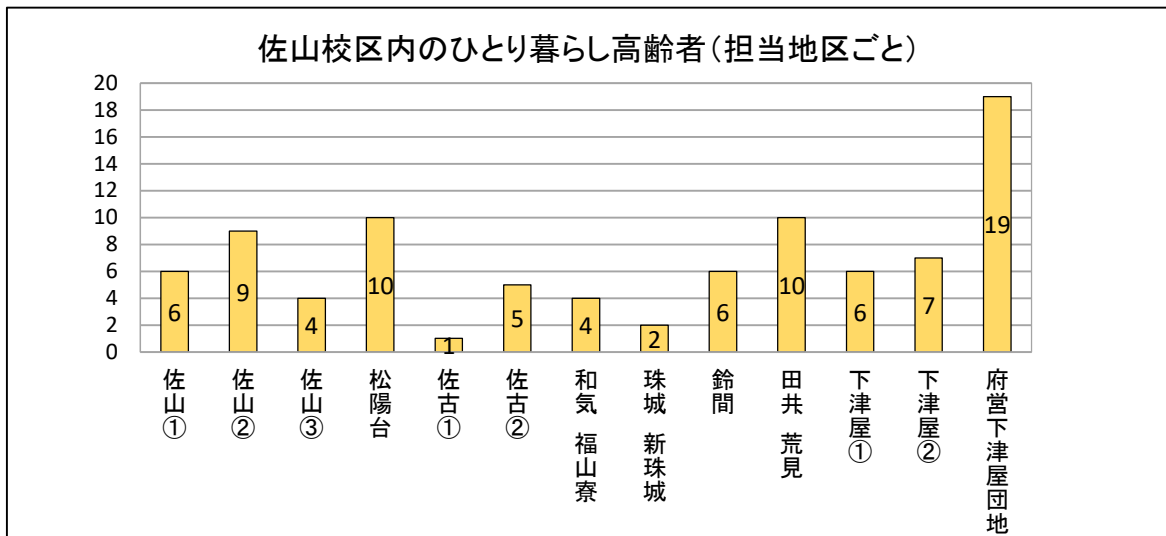


【担当地区ごとのひとり暮らし高齢者世帯数】

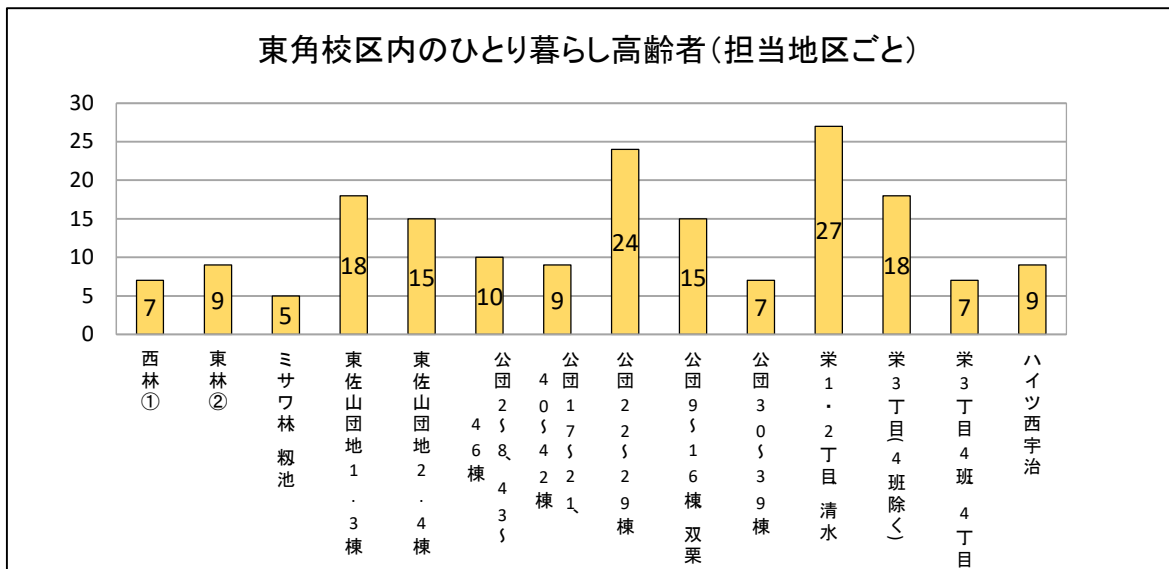
大橋辺、リーヴァ淀	6	北川顔、近協パレス	1	藤和田	5
島田、東島田	8	坊之池、中島	6	相島	0
東一口、西一口	12	森、森村東	3	野村、野村村東	7



佐山①	6	佐山②	9	佐山③	4
松陽台	10	佐古①	1	佐古②	5
和気、福山寮	4	珠城、新珠城	2	鈴間	6
田井、荒見	10	下津屋①	6	下津屋②	7
府営下津屋団地	19				



西林①	7	東林②	9	ミサワ林、靱池	5
東佐山団地 1.3 棟	18	東佐山団地 2.4 棟	15	公団 2~8、43~46 棟	10
公団 17~21、40~42 棟	9	公団 22~29 棟	24	公団 9~16 棟、双栗	15
公団 30~39 棟	7	栄 1.2 丁目、清水	27	栄 3 丁目(4 班除く)	18
栄 3 丁目 4 班、4 丁目	7	ハイツ西宇治	9		



- ※佐山①: 府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、南代、西ノ口、美ノヶ藪、中道
 佐山②: 府道から北の双置
 佐山③: 府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、東代
 佐古①: 佐山小学校前道路から北
 佐古②: 佐山小学校前道路から南
 下津屋①: 下津屋サンハイツ除く
 下津屋②: サンハイツ、新開地
 西林①: 西武西林、林北畑地区公団の西・北
 東林②: 北畑地区公団の東

【調査項目ごとの集計】

1. 毎日の生活の中で、現在心配していることや困っていることがありますか。(複数回答有)

		回答数	%
1	食事の用意	29	3.7%
2	掃除・洗濯	36	4.6%
3	ゴミ出し	22	2.8%
4	日常の買い物	51	6.5%
5	外出に関すること	39	4.9%
6	通院や医療に関すること	38	4.8%
7	役所などの手続き	53	6.7%
8	お金や貴重品の管理	12	1.5%
9	物忘れや認知症	33	4.2%
10	急病など緊急時のこと	106	13.5%
11	家族のこと	12	1.5%
12	身体の状態	101	12.8%
13	収入や生計のこと	25	3.2%
14	近所づきあい	11	1.4%
15	地域での役割	9	1.1%
16	住まいのこと	23	2.9%
17	将来のこと	61	7.7%
18	その他	19	2.4%
	チェックなし	109	13.8%
	合計	789	100.0%

複数回答人数:133人

問1-18その他. の内容

なし	10	よくこける	1	農地のこと	1
安楽死のこと	1	耳が聞こえにくい、よく咳が出る	1	防犯	1
猫	1	入浴	1	いろいろ	1

⇒「急病など緊急時のこと」(106人)が最も多く、次いで「身体の状態」(101人)、「将来のこと」(61人)となっている。ひとりで生活されている中で、緊急時や身体の状態、将来への不安、心配が大きいことが分かる。

「役所などの手続き」(53人)や「日常の買い物」(51人)など生活に必要な手続きや外出に困っている方も多い状況が見える。

2. 問1-3. ゴミ出しでお困りの方へお聞きします。

有料のゴミ出しサービスを利用されますか。

		回答数	%
1	サービスを利用する	9	5.8%
2	低額ならサービスを利用する	8	5.1%
3	必要になれば利用する	68	43.6%
4	利用しない	71	45.5%
	合計	156	100.0%

問2-2. 低額ならサービスを利用するとお答えの方にお聞きします。

1 回あたり金額(円以内)	回答数
500 円以内	2
500～1000 円	1
1000 円	3
5000 円	1

1 ヶ月あたり金額(円以内)	回答数
1000 円	1
2000 円	1

➡問1で「ゴミ出し」の回答は 22 人だったが、ここでは 156 人が回答されている。「利用しない」(71 人)が最も多く、次いで「必要になれば利用する」(68 人)となっている。

有料のゴミ出しサービスの利用金額には幅があるが、ゴミの種類や頻度など利用したい内容によるものとする。

3. 生活の中で困ったとき、悩みや不安を誰に(どこに)相談しますか。(複数回答有)

		回答数	%
1	家族や親戚	232	35.3%
2	民生委員・児童委員	54	8.2%
3	友人	82	12.5%
4	福祉協力員	20	3.0%
5	近所の人	54	8.2%
6	自治会役員	7	1.1%
7	介護事業所・ケアマネジャー	59	9.0%
8	社会福祉協議会の窓口	29	4.4%
9	役場の窓口	22	3.3%
10	かかりつけの病院・薬局	62	9.4%
11	その他	5	0.8%
12	相談できる人はいない	9	1.4%
13	誰にも相談する必要はない	5	0.8%
	チェックなし	17	2.6%
	合計	657	100.0%

複数回答人数:169人

問3-11その他. の内容

保健所のケースワーカー	1
カウンセラー仲間	1
店のお客	1

➡「家族や親戚」(232人)が最も多く、次いで「友人」(82人)、「かかりつけの病院・薬局」(62人)となっている。高齢者世帯調査と比べ、友人と答えられた割合が高い。

また、「民生委員・児童委員」(54人)と「近所の人」(54人)など、地域の関係の中で支え合っておられる状況がわかる。

一方で、「相談できる人はいない」(9人)と答えられた方については、地域とつなぐ見守り活動などが必要ではないかと考える。

4. あなたは地域の活動に参加していますか。

自治会・地域福祉会(サロン含む)・荒見苑サークル・ボランティアなど

		回答数	%
1	している	124	39.1%
2	していない	169	53.3%
	チェックなし	24	7.6%
	合計	317	100.0%

問4-1. している方.はご自由にご記入ください。

自治会	28
地域福祉会・サロン	26
荒見苑サークル・同好会	17
体操教室	12
ボランティア	9
シニアクラブ	6
見守り活動(子どもを含む)	1
その他のサークル活動	14

(記述)

- ・ボランティアであるかどうか…大久保行久御山役場前のバス停 5 つの花のボックスのうち 2 個花の入れ替え、水やりしています。花が好きなので家にある花、種で育てた花をその他活用。
- ・車いすのためデイサービスの他は出られない。
- ・サロンに参加する時、シニアクラブに入会していないのでちょっと気がひけます。
- ・地域福祉会の方は良くして下さいるので喜んでいきます。
- ・自治会の役の時だけ
- ・行きたいが自力で外出できず、家にこもるしかないのでしょうか。
- ・いきいきサロン体操、自分の動ける範囲で頑張っています。今、コロナで中止、開始したらまた行きます。
- ・シニアクラブほか町で開催される行事にできるだけ参加しています。
- ・入っているが母親の介護でできてなかった。今年 6 月末に母は他界しましたが、まだ母宅のかたづけ、その他で忙しくしていてまだ何もできていません。時間ができたらまた頑張ります。

⇒「していない」(169 人)が「している」(124 人)より多くなっている。コロナ禍で集まることを控えておられる方も多と思われるが、今後も感染症対策や3密を避けた場など交流や参加する機会が途切れないことが必要と思われる。

5. あなたは、ご近所の人と一緒にやりたいことがなにかありますか。

		回答数	%
1	ある	42	13.2%
2	ない	199	62.8%
	チェックなし	76	24.0%
	合計	317	100.0%

問5-1. ある方.はご自由にご記入ください。

おしゃべり・食事	30
趣味・運動	15
地域活動・ボランティア	1

(記述)

- ・パターゴルフ、会合談話
- ・近所がない
- ・近くに話し相手にできる場所がほしいです。皆があつまれる。
- ・食事に行きたいけどコロナで行けないので困っています。
- ・ご近所付き合い出来ている。
- ・地域ボランティア
- ・楽しいことや作業することぐらい
- ・今年はコロナで一度だけ集まった。早くコロナ終って食事会、バス旅行がまちどおしい。
- ・子どもたちとお話したい
- ・気軽に雑談でも。
- ・カフェ
- ・お茶、会話
- ・友達がたくさんいるので心配ない。
- ・みんなでランチ巡りをしたいです。
- ・フレイル予防が楽しくできるサロン
- ・親しく話ができない
- ・いきいきサロンや集会所での体操・団地の人たちとのおしゃべり楽しいです。
- ・いきいきホールで体操がしたい。友達と思いきりおしゃべりがしたい。
- ・ラジオ体操
- ・ご近所の方とお付き合いはしたいが一緒にやりたいことは何かわからない。
- ・大阪から京都に来て心許せるお友達がありません。なかなか難しいです。私自身に問題ありかも。
- ・いつでも気軽にお話したい
- ・町からの行事など
- ・卓球

- ・カラオケまたは童謡を合唱したい
- ・時々家をのぞいて安否確認をしていただいているのはありがたいです。
- ・今具体的にはなし。いきいきサロンへの参加に声かけ、挨拶の声かけくらい。
- ・毎日夕方5時、家の前でいろいろ話して元気もらっています。わからないこと、困ったことなど聞いています。
- ・集会所を利用して地域の人との交流。例)麻雀、体操、お茶

⇒「ない」(199人)が半数以上を占めているが、「チェックなし」(76人)も多い結果となっている。

「ある」(42人)と答えられた方で、最も多い内容は「おしゃべり・食事」(30人)となっている。

6. あなたは「のってこ優タクシー」を知っていますか。

		回答数	%
1	知っている	261	82.3%
(1)	利用している	53	/
(2)	利用していない	157	
(3)	利用してみたい	11	
2	知らない	22	6.9%
(1)	説明を聞きたい	2	/
(2)	説明を聞きたくない	12	
	チェックなし	34	10.8%
	合計(1+2+チェックなし)	317	100.0%

問6-1-(2). 利用していない方は理由をご記入ください。

自分で移動できる(自家用車、自転車、バスなど)	46
乗り場に行けない	15
今は必要ない、外出しない	13
1時間前に予約しなくてはならない	12
家族が送迎してくれる	7
よくわからない、面倒だから	4
行き先が限定されている、不便だから	4
福祉タクシーを利用している	4
車いすのため利用できない	2
一人で外出できない	2
手続きに行けない	1
無料にしてほしい、安くしてほしい	1

⇒「知っている」(261人)が8割を超え、広く周知されていることが分かる。一方で、「利用していない」(157人)理由では、「自分で移動できる」(46人)が最も多く、次いで「乗り場に行けない」(15人)、「今は必要ない、外出しない」(13人)となっている。乗り場や予約システムなど制度についての回答も多い。

7. 民生児童委員をご存知ですか。又、相談したいことはありますか。

		回答数	%
1	だいたい知っている	186	58.7%
(1)	ご自身のこと	33	
(2)	家族のこと	6	
(3)	地域のこと	8	
(4)	その他	2	
(5)	ない	70	
2	少し知っている	49	15.5%
(1)	ご自身のこと	7	
(2)	家族のこと	0	
(3)	地域のこと	3	
(4)	その他	1	
(5)	ない	22	
3	どんな活動をしているかは知らない	25	7.9%
	チェックなし	57	17.9%
	合計(1+2+3+チェックなし)	317	100.0%

⇒「だいたい知っている」(186 人)が最も多く、「少し知っている」(49 人)を合わせると 7 割を超えている。「相談したいこと」の内容では、「ご自身のこと」と答えられた方が多く、民生委員が身近な相談者となっていることが分かる。

8. 社会福祉協議会や民生児童委員に要望や希望等あれば、何でもご記入ください。

- ・いつも親切にいただいています。
- ・ボランティア給食月 2 回お願いしたい。
- ・自治会にはいっていない所は何もわからなくおいてきぼりにされている感じがします。役場で催しがあってもわからない。農家の方は皆そろっていかれるが、こちらは声をかけてくれる人がいない。
- ・今の所まだ自分のことが出来るので、有難いと思っておりますが、これから先色々とお世話になることでしょうし…でも民生委員の方が良い方で又、近所でもあり安心して居ります。
- ・以前の様に定期バスが電話しなくても利用出来たら大変よろしいです。
- ・家庭への訪問希望
- ・交通の便が悪いので、役場や郵便局に行くための交通手段(バス)が通ると有難いです。のってこタクシーを利用したことがあるが、あまり気持ちよく利用できなかったため、それ以降利用していない。
- ・誰も訪問ありません。アパートで自治会加入できないので年老いていく程不安がある。
- ・いつも親切にいただいております。有難く思っております。まだまだお世話になると思っています。どうぞよろしくお願い致します。今日、元気で何よりですが、どこで何がおきるか？又、その折にはお世話様ですが、どうぞよろしくお願い致します。
- ・コロナが収まったら、以前に参加させていただいて楽しかった日帰り旅行等考えていただいたら嬉しいです。
- ・耳が遠くなり少し不便ですが、今は自分で何でもやっています。そのうちに相談するかもしれません。その時は民生委員さんよろしく。
- ・話を聞いてください。
- ・特にないが、やっぱりシキイが高い。
- ・普段担当頂いてますケアマネさんに必要に応じて相談しております。いつもお世話になっております。(長男代)
- ・地域包括にお世話になっております。高齢者の私にとってなにかとお声がけいただき、心強くてなんでも相談が出来て大変に心強いです。今後ともよろしくお願い致します。
- ・気がるにたのみ事をする人がいない。
- ・毎日の様にお会いして挨拶し、今後しっかり顔を覚えて頂いて困った事があった時、相談したいと思う。(今は何も無い)
- ・民生児童委員の方にきがるに声かけしてくれて心強いし安心して生活できる。
- ・毎度お世話になり、役員方お世話になりご苦労様です。ありがとう。
- ・転居して 2 年目で地域福祉会 etc の内情が把握できてない。呼びかけも？元気で長生き！が理想です。寝たまま長生きは辛すぎます。いつでも気楽に相談に行ける場所でありますように！楽しく集える催しがあればいいなあ。今後共宜しく願います！ご足労おかけしました。ありがとうございます！

- ・役場が遠いので用事があっても行けない。近くで手続きできる場所を考えて欲しい。
- ・何時もご親切に家族以上にお世話かけています。ありがとうございます。
- ・前委員の方のように話したことがないし、声かけもないので馴染みにくい。
- ・今はヘルパーさんといろいろ相談やお話をしている。
- ・自分で生活がしにくくなったら老人ホームへ入りたいが自分の年金で入れるところを相談にのってほしい。
- ・いつも親切にお声をかけて下さるし安心感が(を)もてる。
- ・もっともっと困る時相談したい。
- ・現状では一人で生活していますが、今後はお世話になると思います。その時は相談に乗ってください。
- ・電話でもすませられる用事を今回の民生委員さんは家まで足を運んでくださりひとり暮らしにはとても嬉しいです。
- ・現在デイケア週2回、ヘルパー週3回入っていただいています。ひとりの時間が多いので急に健康状態が悪くなった時のことが心配です。
- ・よくたずねて来て下さっていますし、電話もしていただいています。とても満足しています。